

平成29年度 市町村等公営企業決算の概要

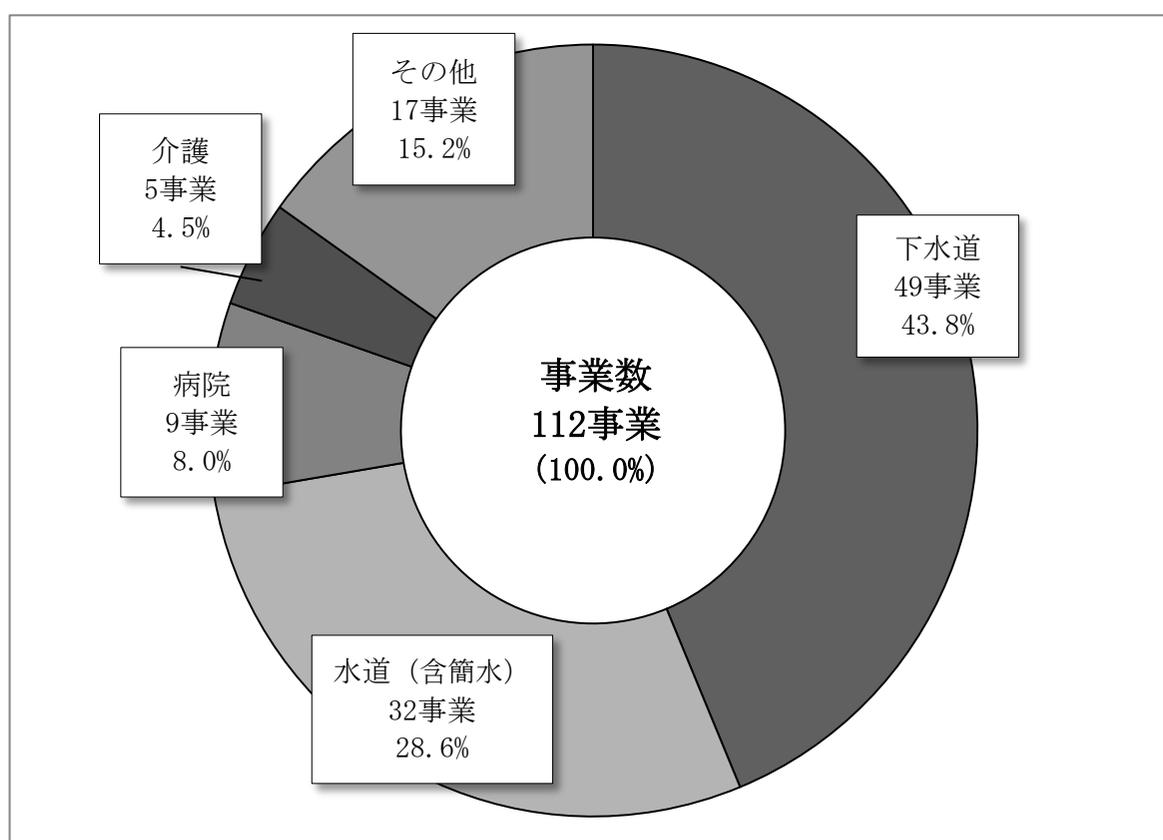
平成31年1月16日
京都府総務部自治振興課
(税財政担当 075-414-4459)

京都市を除く府内14市11町村2一部事務組合の平成29年度公営企業決算は以下のとおりです。

1 事業数

事業数は、平成29年度末現在112事業で、簡易水道事業の統合により、前年度に比べ4事業減少している。事業別に見ると、下水道事業が最も多く、次いで水道事業、病院事業となっている。なお、過去5年の推移をみると、平成25年度の事業数と比較して10事業、8.2%減少となっている。特に、簡易水道事業については、上水道事業との統合が進められているところから今後も減少する見込みである。

地方公営企業の事業数の状況



(平成29年度末)

地方公営企業の事業数の推移

(単位：事業)

事業	年度					増減数 (C)-(B)	法適用企業	法非適用企業
	25 (A)	26	27	28 (B)	29 (C)			
水道 (含簡水)	38	38	36	35	32	▲ 3	21	11
病院	9	9	9	9	9	0	9	-
介護	7	7	5	5	5	0	1	4
下水道	50	50	50	50	49	▲ 1	9	40
その他	18	17	17	17	17	0	-	17
合計	122	121	117	116	112	▲ 4	40	72

市町村別事業数一覧

■事業数の増減

増 簡易水道の統合による上水道への移行:京丹波町(上水道)

法非適用3事業の法適用化:長岡京市(下水道)、木津川市(下水道)、久御山町(下水道)

減 法非適用1事業統合:舞鶴市(下水道(個別排水処理施設))→漁業集落排水施設に統合

簡易水道の統合による1事業廃止:京丹波町(簡易水道)

法非適用3事業統合:福知山市(簡易水道)、木津川市(簡易水道)、与謝野町(簡易水道)

法非適用3事業の法適用化:長岡京市(下水道)、木津川市(下水道)、久御山町(下水道)

(単位:事業)

団体名	法適用						法非適用										合計
	上水道	ガス	病院	介護	下水道	計	簡易水道	電気	港湾	市場	と畜	宅地造成	駐車場	介護	下水道	計	
福知山市	1		1		2	4				1	1	1			2	5	9
舞鶴市	1		1			2	1		1				1		5	8	10
綾部市	1		1			2	1					1	1		3	6	8
宇治市	1				1	2							1			1	3
宮津市	1					1	1					2	1		1	5	6
亀岡市	1		1		1	3	1								3	4	7
城陽市	1				1	2						1				1	3
向日市	1					1									1	1	2
長岡京市	1				1	2							1			1	3
八幡市	1				1	2							1			1	3
京田辺市	1					1									2	2	3
京丹后市	1		1			2	1	1				1		1	5	9	11
南丹市	1					1	1								3	4	5
木津川市	1				1	2							1			1	3
大山崎町	1					1									1	1	2
久御山町	1				1	2										0	2
井手町	1					1	1								1	2	3
宇治田原町	1					1									2	2	3
笠置町							1									1	1
和束町							1							1	1	3	3
精華町	1		1			2									1	1	3
南山城村							1									1	1
京丹波町	1		1			2								1	5	6	8
伊根町							1							1	1	3	3
与謝野町	1					1									3	3	4
南丹病院組合			1			1											1
山城病院組合			1	1		2											2
合計(H29)	21	0	9	1	9	40	11	1	1	1	1	6	7	4	40	72	112
合計(H28)	20	0	9	1	6	36	15	1	1	1	1	6	7	4	44	80	116
差引(増減)	1	0	0	0	3	4	▲4	0	0	0	0	0	0	0	▲4	▲8	▲4

(注) 一部事務組合による病院事業の構成市町村は以下のとおり

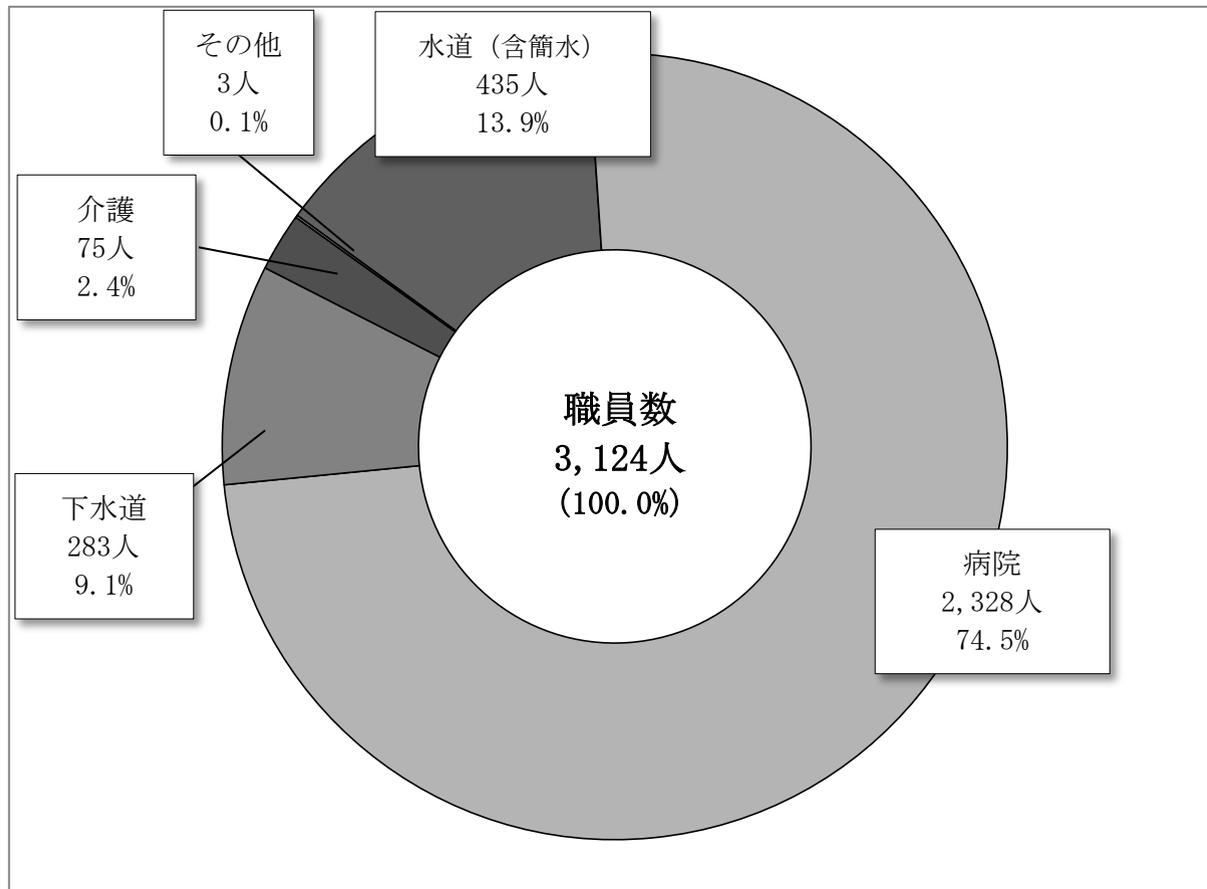
南丹病院組合: 亀岡市、南丹市、京丹波町

山城病院組合: 木津川市、笠置町、和束町、南山城村

2 職員数

職員数は、平成29年度末現在3,124人で、前年度末に比べ47人増加している。
 特に、病院事業において増加しており、看護師をはじめとして、医療体制の充実のため大きく増加している。
 事業別にみると、病院事業が最も多く、次いで水道事業、下水道事業、介護事業となっている。
 なお、過去5年間の推移をみると、平成25年度職員数と比較して207人、7.1%増加となっている。

地方公営企業の職員数の概要



(平成29年度末)

地方公営企業の職員数の推移

(単位：事業、%)

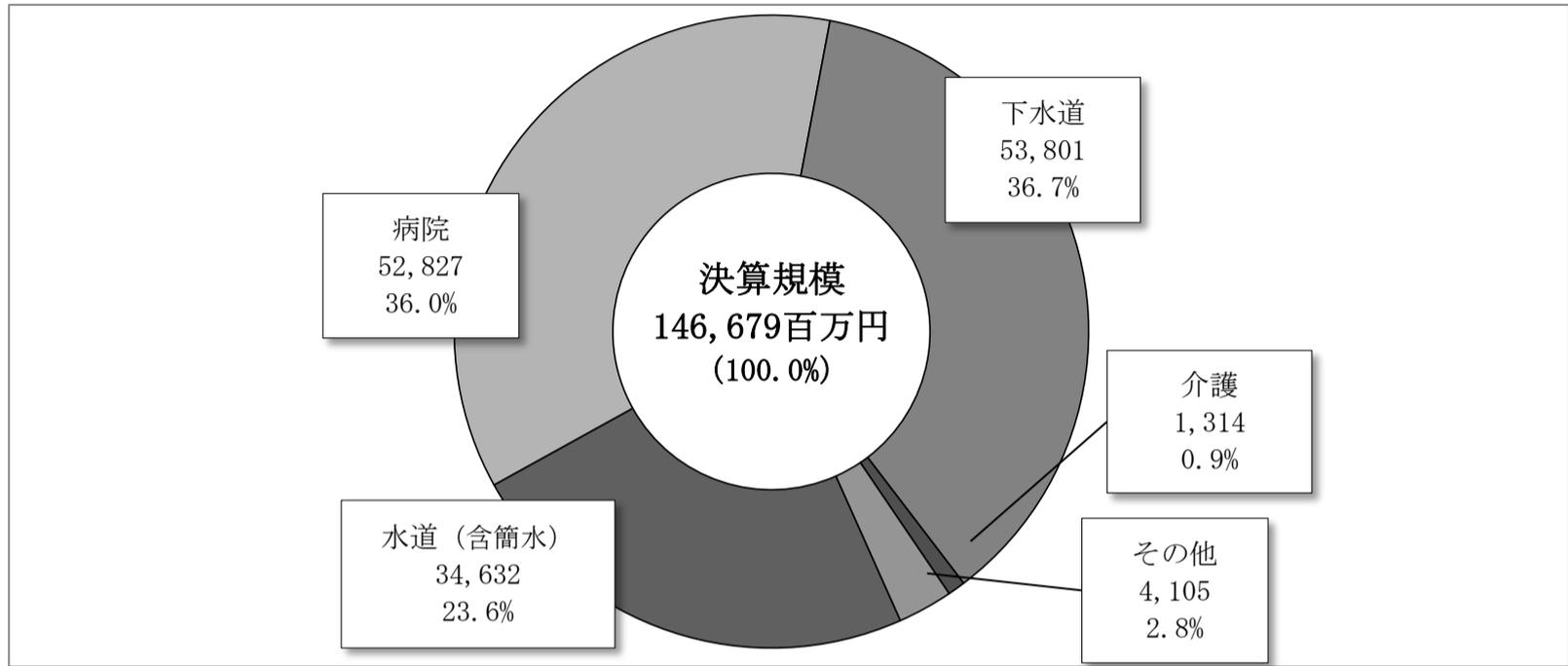
事業	年度					対前年度比較		(参考) 対平成25年度比較	
	25	26	27	28	29	増減数 (C)-(B)	増減率 ((C)-(B))/(B)	増減数 (C)-(A)	増減率 ((C)-(A))/(A)
	(A)			(B)	(C)				
水道 (含簡水)	480	482	462	442	435	▲ 7	▲ 1.6	▲ 45	▲ 9.4
病院	1,951	2,069	2,180	2,273	2,328	55	2.4	377	19.3
介護	180	167	155	75	75	0	0.0	▲ 105	▲ 58.3
下水道	305	302	293	284	283	▲ 1	▲ 0.4	▲ 22	▲ 7.2
その他	1	1	4	3	3	0	0.0	2	200.0
合計	2,917	3,021	3,094	3,077	3,124	47	1.5	207	7.1

3 決算規模

決算規模は、1,466億79百万円で、前年度に比べ、全体で31億46百万円増加している。
 事業別にみると、下水道事業が最も大きく、次いで病院事業となっている。
 なお、過去5年間の推移を見ると、平成25年度の決算規模と比較して全体で119億47百万円、8.9%の増加となっている。
 病院事業については、施設整備や医療機器の更新をした病院があったことにより、資本的支出が増え、決算規模が増加している。
 下水道事業についても、建設改良の増加により、決算規模が増加している。

地方公営企業の決算規模の状況

(単位：百万円、%)



(平成29年度末)

地方公営企業の決算規模の推移

(単位：百万円、%)

事業	年度					対前年度比較		(参考) 対平成25年度比較	
	25	26	27	28	29	増減数 (C)-(B)	増減率 ((C)-(B))/(B)	増減数 (C)-(A)	増減率 ((C)-(A))/(A)
	(A)			(B)	(C)				
水道 (含簡水)	34,272	35,635	34,551	36,075	34,632	▲ 1,443	▲ 4.0	360	1.1
病院	44,838	48,489	48,688	50,557	52,827	2,270	4.5	7,989	17.8
介護	1,468	1,407	1,317	1,308	1,314	6	0.5	▲ 154	▲ 10.5
下水道	51,053	52,342	54,829	52,021	53,801	1,780	3.4	2,748	5.4
その他	3,101	2,125	6,527	3,572	4,105	533	14.9	1,004	32.4
合計	134,732	139,998	145,912	143,533	146,679	3,146	19.3	11,947	8.9

(注) 決算規模の算出は次のとおりとした。

法適用企業：総費用 (税込み) - 減価償却費 + 資本的支出

法非適用企業：総費用 + 資本的支出 + 積立金 + 繰上充用金

4 全体の経営状況

公営企業全体の総収支は、26億75百万円の黒字で、前年度に比べ13億77百万円、110.0%増加している。
 また、黒字事業は98事業で全体の87.5%を占めており、割合は前年度に比べ2.1%減少している。
 事業別にみると、病院事業で医業収益の増加により、1億85百万円の黒字となっている。

全体の経営状況（事業別総収支額）

（単位：百万円、％）

区分 年度 事業	法適用事業			法非適用事業			合 計			
	28 (A)	29 (B)	増減額 (B) - (A)	28 (C)	29 (D)	増減額 (D) - (C)	28 (E)	29 (F)	増減額 (F) - (E)	増減率 ((F) - (E)) / (E)
水道（含簡水）	1,296	1,454	158	1,217	251	▲ 966	2,513	1,705	▲ 808	▲ 0.3
病 院	▲ 1,808	185	1,993	-	-	-	▲ 1,808	185	1,993	1.1
介 護	0	0	0	6	17	11	6	17	11	1.8
下 水 道	353	822	469	759	482	▲ 277	1,112	1,304	192	0.2
そ の 他	-	-	-	▲ 525	▲ 536	▲ 11	▲ 525	▲ 536	▲ 11	0.0
合 計	▲ 159	2,461	2,620	1,457	214	▲ 1,243	1,298	2,675	1,377	1.1

（注）黒字額、赤字額は、法適用企業にあつては純損益、法非適用企業にあつては実質収支であり、他会計繰入金を含む。

地方公営企業の経営状況（事業別総収支額）の推移

（単位：百万円、％）

区分 年度 事業	25 (A)	26	27	28 (B)	29 (C)	対前年度比較		対平成25年度比較 (参考)	
						増減数 (C) - (B)	増減率 ((C) - (B)) / (B)	増減額 (C) - (A)	増減率 ((C) - (A)) / (A)
水道（含簡水）	412	▲ 576	1,332	2,513	1,705	▲ 808	▲ 32.2	1,293	313.8
うち法適用	284	▲ 734	1,151	1,296	1,454	158	12.2	1,170	412.0
病 院	816	▲ 1,257	77	▲ 1,808	185	1,993	110.2	▲ 631	▲ 77.3
うち法適用	816	▲ 1,257	77	▲ 1,808	185	1,993	110.2	▲ 631	▲ 77.3
介 護	▲ 26	27	10	6	17	11	183.3	43	165.4
うち法適用	▲ 5	11	5	1	3	2	0.0	8	▲ 160.0
下 水 道	112	591	298	1,112	1,304	192	17.3	1,192	1,064.3
うち法適用	▲ 199	▲ 143	▲ 15	353	822	469	132.9	1,021	513.1
そ の 他	▲ 1,029	▲ 909	▲ 690	▲ 525	▲ 536	▲ 11	2.1	493	47.9
うち法適用	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
合 計	285	▲ 2,124	1,027	1,298	2,675	1,377	106.1	2,390	838.6
うち法適用	896	▲ 2,123	1,218	▲ 158	2,464	2,622	1,659.5	1,568	175.0

（注）黒字額、赤字額は、法適用企業にあつては純損益、法非適用企業にあつては実質収支であり、他会計繰入金を含む。

地方公営企業の経営状況（市町村別総収支額）

■法適用事業

（単位：百万円）

	上水道	病院	下水道	介護
福 知 山 市	▲ 65	39	113	
舞 鶴 市	286	0		
綾 部 市	55	▲ 44		
宇 治 市	284		15	
宮 津 市	19			
亀 岡 市	87	▲ 84	421	
城 陽 市	125		199	
向 日 市	190			
長 岡 京 市	147		0	
八 幡 市	▲ 55		7	
京 田 辺 市	0			
京 丹 後 市	▲ 34	▲ 188		
南 丹 市	127			
木 津 川 市	3		2	
大 山 崎 町	▲ 1			
久 御 山 町	▲ 3		61	
井 手 町	21			
宇 治 田 原 町	31			
笠 置 町				
和 束 町				
精 華 町	7	▲ 15		
南 山 城 村				
京 丹 波 町	▲ 30	▲ 31		
伊 根 町				
与 謝 野 町	261			
南丹病院組合		596		
山城病院組合		▲ 94		3

（注）黒字額、赤字額は、法適用企業にあつては純損益、法非適用企業にあつては実質収支であり、他会計繰入金を含む。

■法非適用事業

（単位：百万円）

	簡易水道	下水道	電気	港湾	市場	と畜	介護	宅地造成	駐車場
福 知 山 市		51			0	0		▲ 521	
舞 鶴 市	10	48		0					19
綾 部 市	0	0						0	0
宇 治 市									0
宮 津 市	0	0						▲ 119	0
亀 岡 市	14	12							
城 陽 市								13	
向 日 市		31							
長 岡 京 市									11
八 幡 市									1
京 田 辺 市		193							
京 丹 後 市	62	90	13				14	48	
南 丹 市	136	23							
木 津 川 市									0
大 山 崎 町		14							
久 御 山 町									
井 手 町	4	16							
宇 治 田 原 町		0							
笠 置 町	6								
和 束 町	13	2					0		
精 華 町		0							
南 山 城 村	6								
京 丹 波 町		0					0		
伊 根 町	0	0					3		
与 謝 野 町		0							

（注）黒字額、赤字額は、法適用企業にあつては純損益、法非適用企業にあつては実質収支であり、他会計繰入金を含む。

事業別赤字事業数、黒字事業数一覧

(単位：事業数)

		H28年度(A)		H29年度(B)		増減額(B)-(A)		備 考
		黒字	赤字	黒字	赤字	黒字	赤字	
法適用	上水道	17	3	15	6	▲ 2	3	1事業が簡易水道の統合により増加
	病院	2	7	3	6	1	▲ 1	
	介護	1		1				
	下水道	6		9		3	0	3事業が法適化により増加
	小計	26	10	28	12	2	2	
法非適用	簡易水道	15		11		4		4事業が統合により事業廃止
	電気	1		1				
	港湾	1		1				
	市場	1		1				
	と畜	1		1				
	宅地造成	4	2	4	2			
	駐車場	7		7				
	介護	4		4		0		
	下水道	44		40		4		3事業が法適化により減少、1事業が廃止
小計	78	2	70	2	8	0		
合計	104	12	98	14	10	2		

(注) 黒字額、赤字額は、法適用企業にあつては純損益、法非適用企業にあつては実質収支であり、他会計繰入金を含む

■ 黒字事業数：98事業 (H28年度：104事業)

■ 赤字事業数：14事業 (H28年度：12事業)

- ・ 上水道(6事業)：福知山市、八幡市、京丹後市、大山崎町、久御山町、京丹波町
- ・ 病院(6事業)：綾部市、亀岡市、京丹後市、精華町、京丹波町、山城病院
- ・ 宅地造成(2事業)：福知山市、宮津市

5 財政健全化法に係る資金不足比率の状況

財政健全化法の施行により地方公営企業の財政状況を「資金不足比率」で判断するとされている。財政健全化法で定める国の基準値は「20% (早期健全化基準)」である。平成29年度は資金不足比率が20%を超過した公営企業は「該当なし」であった。

(注) 資金不足比率の算出方法は以下のとおり

①法適用企業の場合・・・資金不足比率 = 資金不足額 ÷ 事業の規模

資金不足額 = (流動負債 - 流動資産) - 解消可能資金不足額

事業の規模 = 営業収益の額

②法非適用企業の場合・・・資金不足比率 = 資金不足額 ÷ 事業の規模

資金不足額 = 繰上充用額 + 支払繰延額・事業繰越額 - 解消可能資金不足額

事業の規模 = 営業収益の額

■ 解消可能資金不足額を控除しない場合、資金不足額が生じているのは下記3事業である。

- ・ 下水道事業 (法適用1事業)：城陽市 (公共下水道事業)
- ・ 宅地造成事業 (法非適用2事業)：福知山市、宮津市

※ 計算方法は以下のとおり

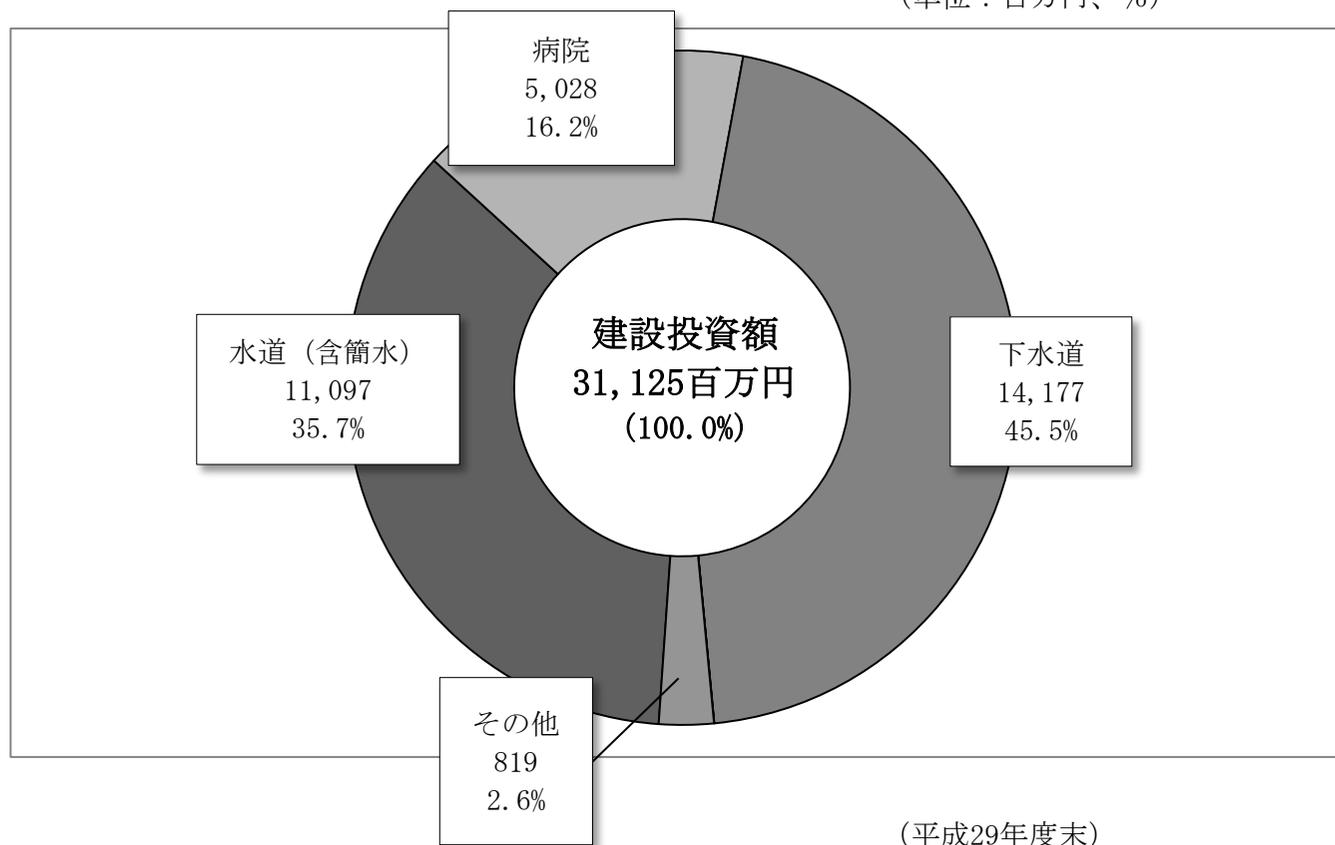
- ・ 法適用企業の場合・・・流動資産 - 流動負債
- ・ 法非適用企業・・・実質収支 (収入額 - 支出額 - 翌年度繰越額)

6 建設投資額

建設投資額は、311億25百万円で、前年度に比べ14億56百万円、4.9%増加している。
 事業別にみると、下水道事業が最も多く、次いで水道事業、病院事業となっている。
 なお、過去5年間の推移をみると、平成25年度の建設投資額と比較して、26億円70百万円、9.4%増加となっている。
 下水道事業は地域によって差はあるものの、依然として未普及地域の解消等建設事業費の高止まりが続く。
 水道事業については、管路の整備等が一旦は目処がついたところではあるが、今後、管路の大量更新等により再び増加していくことが予測される。

地方公営企業の建設投資額の状況

(単位：百万円、%)



地方公営企業の建設投資額の推移

(単位：百万円、%)

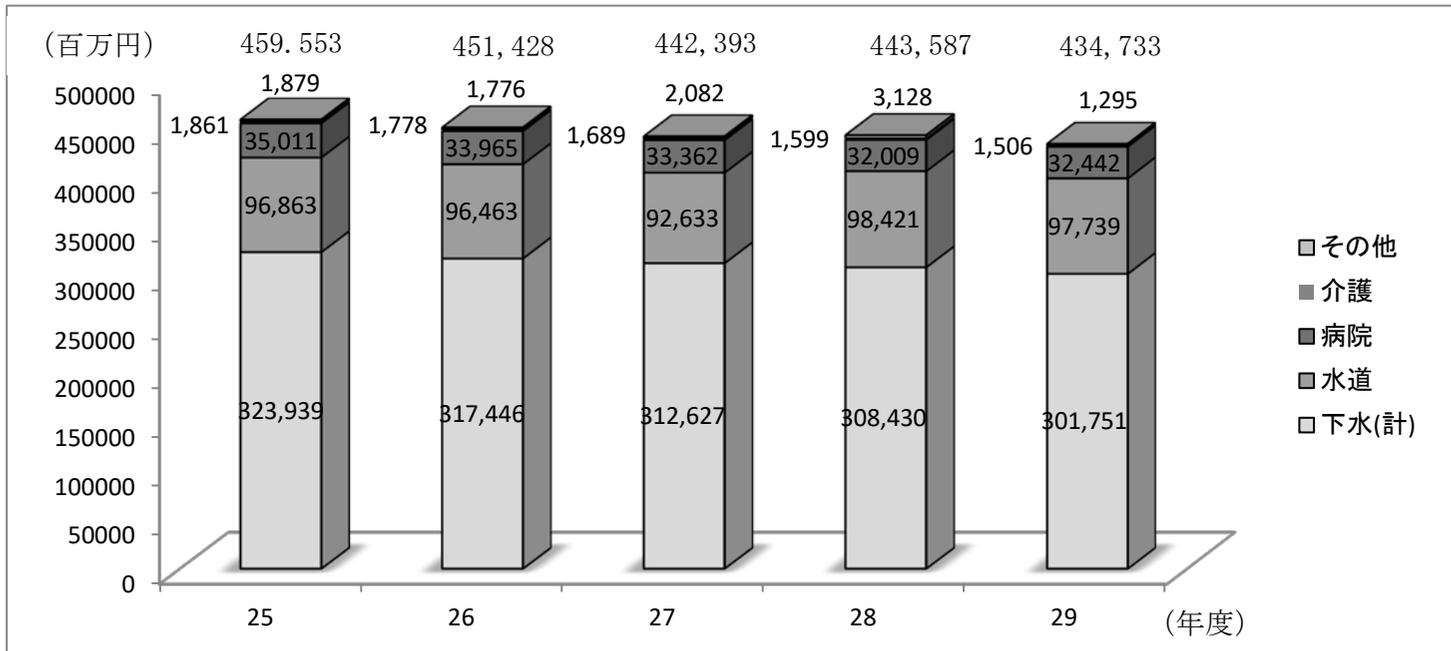
年度 事業	25	26	27	28	29	対前年度比較		(参考) 対平成25年度比較	
	(A)			(B)	(C)	増減数 (C)-(B)	増減率 ((C)-(B))/(B)	増減数 (C)-(A)	増減率 ((C)-(A))/(A)
水道 (含簡水)	10,740	10,809	12,087	13,139	11,097	▲ 2,042	▲ 15.5	357	3.3
病 院	4,028	4,429	3,292	2,247	5,028	2,781	123.8	1,000	24.8
介 護	52	0	0	0	4	4	-	▲ 48	-
下 水 道	13,172	13,283	15,340	12,948	14,177	1,229	9.5	1,005	7.6
そ の 他	463	192	634	1,335	819	▲ 516	▲ 38.7	356	76.9
合 計	28,455	28,713	31,353	29,669	31,125	1,456	4.9	2,670	9.4

(注) 建設投資額とは、資本的支出の建設改良費である。

7 ア 企業債現在高

企業債現在高は、4347億33百万円で、前年度に比べ88億54百万円減少している。
 事業別にみると、下水道事業が最も多く、次いで水道事業、病院事業となっている。
 最近5カ年でみると、新規事業への投資が一定落ち着いたことにより建設改良費が減少している。

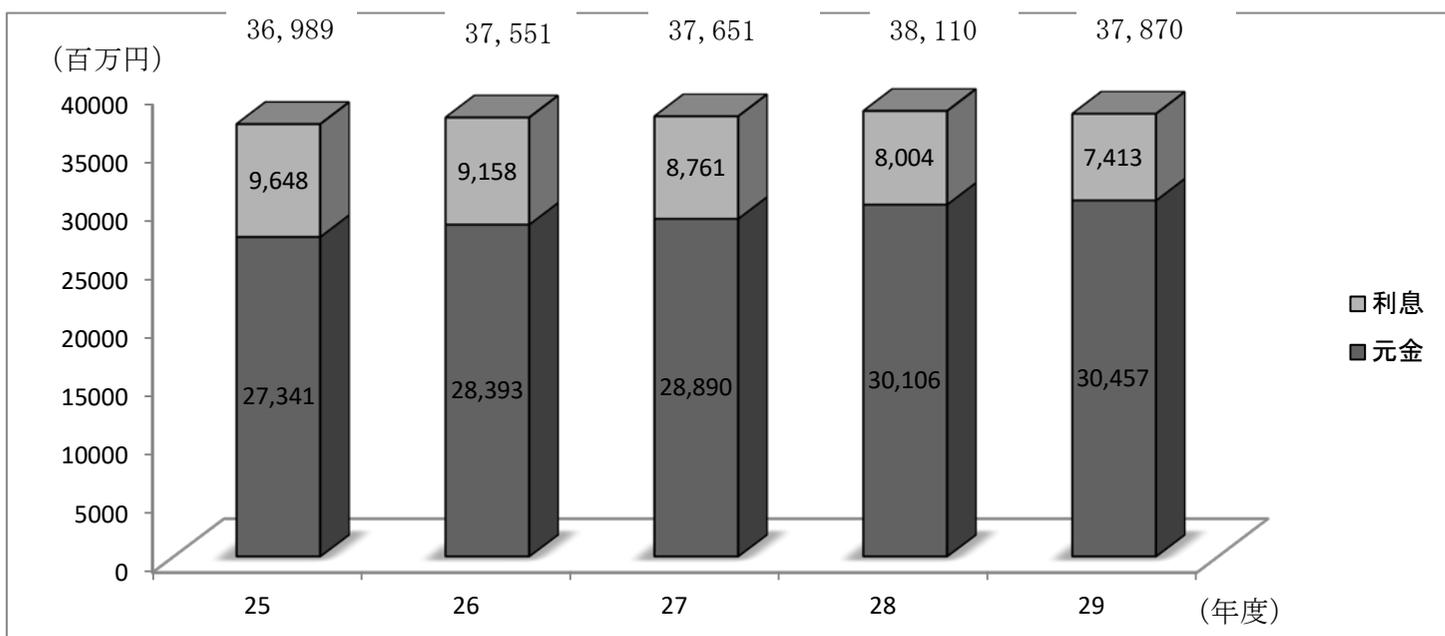
企業債事業別現在高の推移



イ 企業債元利償還金

企業債元利償還金は、378億70百万円で、前年度に比べ2億40百万円減少している。
 元金償還が3億51百万円増加、利払いが5億91百万円減少している。
 過去の建設投資により償還額が増加しているものの、利率の引き下げ等により利払いは減少している。

元利償還金の推移



8 料金収入

料金収入は、805億80百万円で、前年度に比べ30億62百万円増加している。
 事業別に見ると、病院事業が最も多く、次いで水道事業、下水道事業、宅地造成事業となっている。
 病院事業で入院収益の増により19.6億円増加している。
 また、料金改定により、水道事業（簡水水道含む）で2.75億円、下水道事業（法非適用事業含む）で3.41億円増加している。

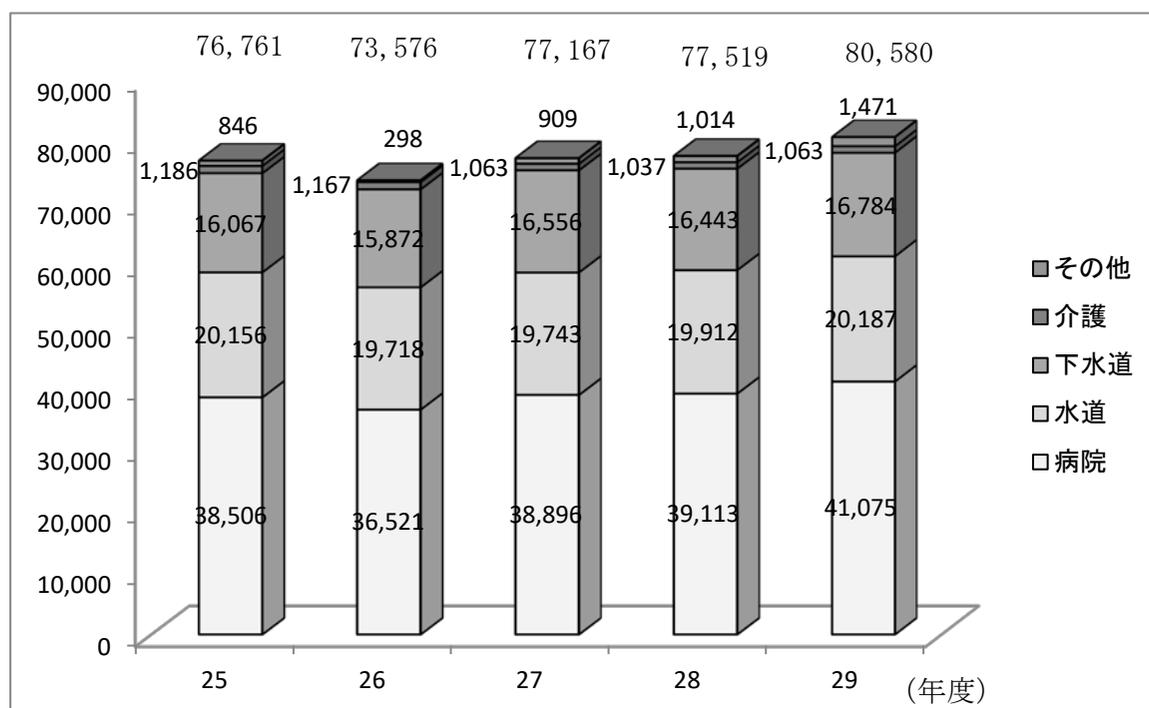
地方公営企業の料金収入の状況

(単位：百万円、%)

	H28年度(A)	H29年度(B)	増減額(A)-(B)	備考	
法適用	上水道	17,412	18,757	1,345	水道料金収入
	病院	39,113	41,075	1,962	医療収入(入院・外来)
	介護	436	478	42	介護サービス料金収入
	下水道	7,773	10,529	2,756	下水道料金収入
	小計	64,734	70,839	6,105	
法非適用	簡易水道	2,500	1,430	▲ 1,070	水道料金収入
	電気	45	47	2	売電料金収入
	港湾	0	0	0	施設使用料
	市場	0	0	0	市場使用料収入
	と畜	3	4	1	使用料収入
	宅地造成	843	1,298	455	土地売払収入
	駐車場	122	122	0	駐車場料金収入
	介護	601	585	▲ 16	介護サービス料金収入
	下水道	8,670	6,255	▲ 2,415	下水道料金収入
	小計	12,784	9,741	▲ 3,043	
合計	77,518	80,580	3,062		

地方公営企業の料金収入の推移

(単位：百万円、%)



9 他会計繰入金

他会計繰入金は、263億58百万円で、基準内繰入金が14億8百万円増加し、基準外繰入金が11億38百万円減少した結果、前年度に比べ、2億70百万円増加している。
事業別にみると、下水道事業が最も多く、次いで病院事業、水道事業となっている。

地方公営企業の他会計繰入金の状況

(単位：百万円)

		H28年度(A)			H29年度(B)			増減額(A)-(B)		
		繰入金 合計	基準内 繰入金	基準外 繰入金	繰入金 合計	基準内 繰入金	基準外 繰入金	繰入金 合計	基準内 繰入金	基準外 繰入金
法適用	上水道	923	559	364	2,086	1,388	698	1,163	829	334
	病院	4,652	4,323	329	4,759	4,391	368	107	68	39
	介護	65	5	60	62	6	56	-3	1	-4
	下水道	4,222	3,068	1,154	5,944	4,159	1,785	1,722	1,091	631
	小計	9,862	7,955	1,907	12,851	9,944	2,907	2,989	1,989	1,000
法非適用	簡易水道	3,221	1,814	1,407	1,151	825	326	-2,070	-989	-1,081
	電気	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	港湾	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	市場	2	0	2	4	1	3	2	1	1
	と畜	2	0	2	2	0	2	0	0	0
	宅地造成	185	0	185	1,026	0	1,026	841	0	841
	駐車場	14	3	11	16	3	13	2	0	2
	介護	98	0	98	115	0	115	17	0	17
	下水道	12,704	8,633	4,071	11,193	9,040	2,153	-1,511	407	-1,918
	小計	16,226	10,450	5,776	13,507	9,869	3,638	-2,719	-581	-2,138
合計	26,088	18,405	7,683	26,358	19,813	6,545	270	1,408	-1,138	

(注1) 「基準内繰入金」とは、総務省からの繰入基準に係る通知に基づいて一般会計等から繰入れたものを示す。

(注2) 「基準外繰入金」には、他会計繰入金のほか、他会計出資金、他会計補助金、他会計借入金が含まれる。

他会計繰入金の推移

